

個人質問

①東京五輪おもてなしについて
②産業道路の交通安全
③農業再建支援

土屋 忠和 議員



問 東京2020オリンピック・パラリンピック開催前によるおもてなし活動について市の方針、対応を伺います。

答 県から提供されたポスターやのぼり旗を公共施設に掲示しております。

又、県と九十九里外房地域の16市町村で構成される千葉県東京オリンピックカーブイン競技連絡協議会において、おもてなし意識向上を図る為、海岸ビーチクリンを行っております。他、「おもてなし千葉プロジェクト」九十九里・外房「ひまわりと笑顔で結ぶオリピックと方針があり、カーブイン競技の会場周辺などをヒマワリでいっぱいにし、選手や関係者、観客を迎える為、市内の小・中学校、幼稚園、保育所の皆様に協力して頂き、ヒマワリの育成と種の採取を行っています。今後県からの情報に努め、近隣市町と協力、連携しながら事業を実施して参ります。

問 五輪カーブイン競技により多くの往来車両が予想されます。この機会に県道30号線(産業道路)等の市境に「歓迎の看板」を製作設置できないか伺います。

答 多くの人が行き交う幹線道路に歓迎看板を設置する事は、当市をPRする手法と考えられますが、費用対効果、維持管理等を踏まえ、観光協会等の関係団体と協議して参りたいと考えております。

問 県道30号線(産業道路)のスピード超過の車が多く見られます。交通違反の対処や新しい信号機を設置等を市役所の執行部を經由して要望させて頂きます。その交通安全対策について意見を伺います。

答 この道路は50キロ規制や追い越しの右側部分はみ出し通行禁止の規制は設けられているが、速度超過や追い越しといった違反行為が頻繁に見られる事から、東金警察署に對し取締り強化を要望し、交通安全の確保を図って参りたいと考えております。

問 今後、予定している市道の道路補修工事と白線引き直しについて伺います。

答 大規模な舗装の補修については単年度では困難であり複数年での計画になります。尚、軽微な補修や白線の引き直しは、地元区長や情報提供、道路パトロールにより、現状を把握し、交通量、道路利用状況を勘案し、実施を考えております。

問 台風15号・19号による農業ビニールハウスの復旧について再建策や支援策について伺います。

答 被災した農業用施設の復旧は、各農家の修繕等にかかる費用の軽減の為、国・県・市合わせて9割を補助する被災農業者向け経営体育成支援事業により支援する事としており既に農家からの要望額を取りまとめ県への報告を行ったところでございます。市としては、各農家の相談に応じながら適切な支援に努めて参ります。

問 台風被害により解体したビニールハウスのビニール産業廃棄物の処分費について助成金を伺います。

答 国庫補助事業にてビニールの処分や撤去費用は助成されます。他に県園芸用プラスチックサイクルセンターに搬入し処分もございます。処分費1キロ44.5円の内、県と全農と市の3者にて1キロ当たり31.5円を負担しております。

個人質問

大網駅前ロータリーの混雑緩和のため、タクシーレーンの見直しを！

黒須 俊隆 議員



大網駅前ロータリーが朝夕大変混雑しています。本市のように通勤に時間がかかり、公共交通であるバスの本数も限られていて、またバス路線がないところに住んでいる方も多いため、自家用車による送迎の必要性は相当高いと考えます。大網駅周辺整備のために有料駐車場を解消するとならば、送迎車両の重要性は高まるのではないのでしょうか。

答 朝の通勤通学時間帯及び夕方方の帰宅時間帯につきましては、それぞれのご家族が送迎している実態があり、タクシー利用は少ないと伺っております。また、タクシー利用者の傾向を伺いますと、下りの特急電車や快速電車の利用客、それから午後8時頃から深夜の利用が中心になっているというところでございました。

問 朝夕の大網駅前ロータリーの混雑状況及び利用者について市はどのように把握していますか。

答 現在の駅前広場につきましては、限られたスペースであるため、公共交通機関を優先したレイアウトを採用しており、一般車両につきましては乗降場所を指定し、広場内での駐車車を控えていただくとともに、短時間での乗降をお願いしているところでございます。

しかしながら、駅利用者の8割が通勤、通学を目的としていることから、通勤、通学時間帯や帰宅時間帯は送迎目的の一般車両の乗り入れが多く、駅周辺の道路を含め慢性的な混雑が生じているところでございます。

私朝のタクシーレーンの調査をしたところ、朝8時頃までタクシーレーンに止まっているタクシーはほとんどいません。平均1台以下。ほとんど朝はタクシー乗降スペースで十分足りていて、3列あるタクシーレーンは必要ありません。大網駅前ロータリー利用者の8割が通勤通学の送迎とのこと。住民の大網駅への送迎の必要性は今後も増していくと考えます。大網駅前ロータリー利用者の多くが不便を感じている混雑緩和のためには、3列もあるタクシーレーンを減らし、送迎車両の利便性を重視した見直しをする必要があるのではないのでしょうか。ぜひ住民にとって利便性のある見直しを検討していただきたい。

問 朝夕の通勤時間帯のタクシーレーンの使用状況はどのようになっていますか。

答 タクシー待機場所につきましては、タクシー会社からの使用申請を受け、許可に際して台数に応じた使用料を徴収していることから17台分の待機場所として現在確保しているところでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 金谷川河川改修事業について昨年、10月25日の大雨の影響で、大網駅を中心としたエリアで多くの住居が床上、床下の浸水被害が発生しました。これは、大網駅に隣接した一級河川小中川やその支流の準用河川金谷川の河川が越水したことなどが要因に挙げられます。このように、近年の気象状況の中、これからはどのように自然災害がいつ起きるか分りません。市民の皆様を浸水被害から守るためにも、現在、改修工事を進めている金谷川の早期完成が求められます。これまでの経過と今年度及び来年度の計画についてお伺い

いたします。

答 金谷川改修工事につきましては、平成25年度に工事着手し下流から護岸工や橋梁の架け替え二橋を行い、これまでに事業区間460メートルのうち132メートルが完成したところでございます。今年度につきましては、旧国道の要害橋部の道路を直線化する工事を、現在実施中であり、併せてガス、下水道などのライフランの復旧工事も実施しているところでございます。来年度につきましては、要害橋においてNITの地下ケーブルの復旧工事を秋以降に実施する予定で、工事はおおむね1年間を要する予定と伺っております。

問 市有地の有効活用について市では、平成29年3月に大網白里市公共施設等総合管理計画を作成しております。この計画では、公共施設を対象に、市の資産の保有状況を把握、分析し、維持更新費用の見込みを明らかにしつつ、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を整備するという事になっております。現在、市では売買、賃貸できそうな土地がどのくらいあるのかお伺いいたします。

答 みやこ野の市有地につきましては、売却が可能な状態でございます。来年度に売却を検討してまいりたいと考えております。また、みどりや丘市有地をはじめとするその他の土地につきましては、用途や調整区域など、土地利用の制約などがございまして、売却に向けた課題整備を進めてまいります。

他に、都市計画税の導入について、安全対策について質問いたしました。

個人質問

持続的な発展と魅力ある都市づくりの実現にむけて！

小金井 勉 議員



問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。

問 山辺土地改良事業について平成29年6月に、山辺地区圃場整備事業推進協議会が設立をされてから2年半以上経過をしておりますが、現在の進捗状況及び今後のスケジュールはどのようになっているかお伺い致します。

答 当推進協議会内において、営農推進部会や圃場整備等計画部会を設置し、営農計画などの策定に向けた協議を進めるとともに山武農業事務所と連携し、事業計画書及び促進計画書を作成し、令和元年11月開催の千葉県における一次審査及び令和2年1月開催の二次審査に諮り、事業推進の了承を得たところであります。今後のスケジュールといたしまして、令和2年度において、千葉県と国との間で協議が行われた後、順調に行きますと令和3年度の事業採択となります。事業採択を得た後は、千葉県が事業実施主体となり事業計画区域の境界確定測量などを行い、令和5年度から工事を実施しおおむね令和10年度をめどに工事が完了する予定とのことでございます。